

●必修

DP2 当該分野固有の能力

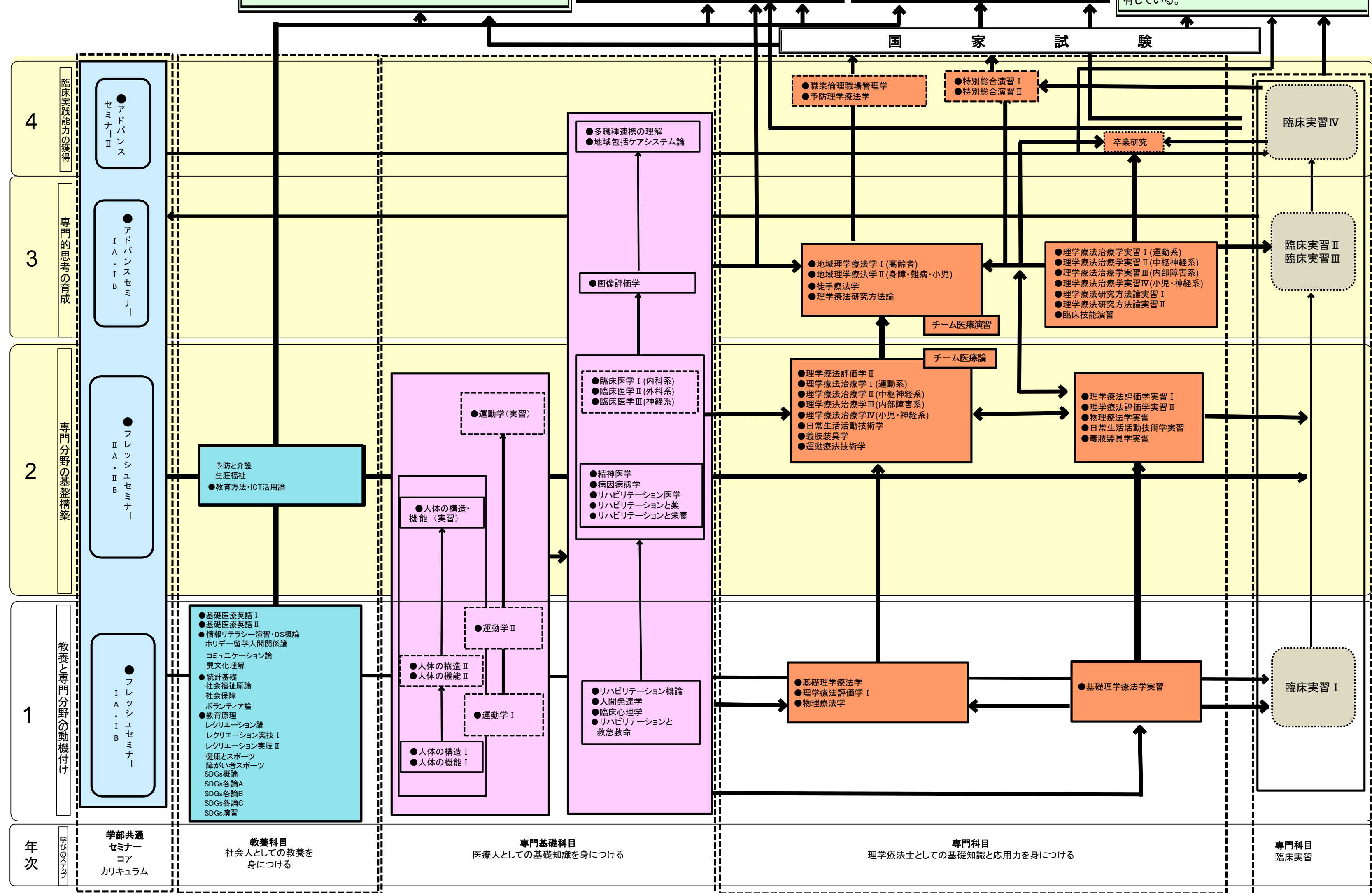
- ①対象者の状況に応じた評価項目を選択・実施する能力を有している。
- ②理学療法領域において医療・福祉分野で必要とされる技術を有している。
- ③理学療法領域の技術を適切に活用できる実践能力を有している。
- ④様々な状況に適応し、自身を管理する能力を有している。
- ⑤身体的・精神的な健康情報を把握し、適切な理学療法を提供する能力を有している。

DP3 汎用の能力

- ①一般常識を有し、医療従事者として模範的な生活を送ることができる。
- ②多様性を尊重し、積極的なコミュニケーションを図ることができる
- ③自身の考えを整理し、様々な手段を用い相手に伝えることができる。
- ④広い視野を持ち、グローバルな社会における対応力を有している

DP4 態度・姿勢

- ①理学療法士としての自覚と責任を有している。
- ②理学療法領域における知識と技術を基に積極的に社会に貢献し発信する姿勢を有している。
- ③理学療法領域における知識と技術を基に健康管理・医療・スポーツ分野へ貢献する姿勢を有している。
- ④多職種と連携する態度・姿勢を有している。
- ⑤国際的な視野を持ち、多様性を理解する姿勢を有している。



カリキュラムツリー
健康医療スポーツ学部
リハビリテーション学科理学療法コース
(2023年度～2024年度入学生)

● 必修

DP1 社会生活を営む上で、多様な文化や背景を理解し、意見を交わすことができる知識とコミュニケーション能力を有している。

DP2 グローバル社会に対応でき、身体的・精神的な健康情報を把握し、必要な行動を示すことができる自己管理能力を有している。

DP3 理学療法学領域の知識と技術および態度、それらを適切に活用できる実践力と責任感、倫理観を有している。

DP4 一般常識を大切に考え、社会や障がいのある人に対して、積極的に健康管理・医療・スポーツなどを介しながら貢献できる能力を有している。

国 家 試 験

4

臨床実践能力の獲得

● アドバンス
セミナーⅡ

3

専門的思考の育成

● アドバンスセミナー
ⅠA・ⅠB

2

専門分野の基盤構築

● フレッシュセミナー
ⅡA・ⅡB

1

教養と専門分野の動機付け

● フレッシュセミナー
ⅠA・ⅠB

年次

学びのメニュー

学部共通
セミナー
コア
カリキュラム

教養科目
社会人としての教養を
身につける

専門基礎科目
医療人としての基礎知識を身につける

専門科目
理学療法士としての基礎知識と応用力を身につける

専門科目
臨床実習

- 基礎医療英語Ⅰ
- 基礎医療英語Ⅱ
- 情報リテラシー演習・DS概論
- ホリデー留学人間関係論
- コミュニケーション論
- 異文化理解
- 統計基礎
- 社会福祉原論
- 社会保障
- ボランティア論
- 教育原理
- レクリエーション論
- レクリエーション実技Ⅰ
- レクリエーション実技Ⅱ
- 健康とスポーツ
- 障がい者スポーツ
- SDGs概論
- SDGs各論A
- SDGs各論B
- SDGs各論C
- SDGs演習

●人体の構造Ⅰ
●人体の機能Ⅰ

●人体の構造Ⅱ
●人体の機能Ⅱ

●運動学Ⅰ

●運動学Ⅱ

●人体の構造・
機能（実習）

●運動学（実習）

●リハビリテーション概論
●人間発達学
●臨床心理学
●リハビリテーションと
救急救命

●精神医学
●病因病態学
●リハビリテーション医学
●リハビリテーションと薬
●リハビリテーションと栄養

●臨床医学Ⅰ（内科系）
●臨床医学Ⅱ（外科系）
●臨床医学Ⅲ（神経系）

●画像評価学

●多職種連携の理解
●地域包括ケアシステム論

●基礎理学療法学
●理学療法評価学Ⅰ
●物理療法学

●基礎理学療法学実習

臨床実習Ⅰ

●理学療法評価学Ⅱ
●理学療法治療学Ⅰ（運動系）
●理学療法治療学Ⅱ（中枢神経系）
●理学療法治療学Ⅲ（内部障害系）
●理学療法治療学Ⅳ（小児・神経系）
●日常生活活動技術学
●義肢装具学
●運動療法技術学

チーム医療論

●理学療法評価学実習Ⅰ
●理学療法評価学実習Ⅱ
●物理療法学実習
●日常生活活動技術学実習
●義肢装具学実習

●地域理学療法学Ⅰ（高齢者）
●地域理学療法学Ⅱ（身障・難病・小児）
●徒手療法学
●理学療法研究方法論

チーム医療演習

●理学療法治療学実習Ⅰ（運動系）
●理学療法治療学実習Ⅱ（中枢神経系）
●理学療法治療学実習Ⅲ（内部障害系）
●理学療法治療学実習Ⅳ（小児・神経系）
●理学療法研究方法論実習Ⅰ
●理学療法研究方法論実習Ⅱ
●臨床技能演習

臨床実習Ⅱ
臨床実習Ⅲ

●職業倫理職場管理学
●予防理学療法学

●特別総合演習Ⅰ
●特別総合演習Ⅱ

卒業研究

臨床実習Ⅳ

カリキュラムツリー
健康医療スポーツ学部
リハビリテーション学科理学療法コース
(2021年度～2022年度入学生)

● 必修

DP1 社会生活を営む上で、多様な文化や背景を理解し、意見を交わすことができる知識とコミュニケーション能力を有している。

DP2 グローバル社会に対応でき、身体的・精神的な健康情報を把握し、必要な行動を示すことができる自己管理能力を有している。

DP3 理学療法学領域の知識と技術および態度、それらを適切に活用できる実践力と責任感、倫理観を有している。

DP4 一般常識を大切に考え、社会や障がいのある人に対して、積極的に健康管理・医療・スポーツなどを介しながら貢献できる能力を有している。

国 家 試 験

4

臨床実践能力の獲得

●アドバンス
セミナーⅡ

3

専門的思考の育成

●アドバンスセミナー
ⅠA・ⅠB

2

専門分野の基盤構築

●フレッシュセミナー
ⅡA・ⅡB

1

教養と専門分野の動機付け

●フレッシュセミナー
ⅠA・ⅠB

年次

学びのマップ

学部共通
セミナー
コア
カリキュラム

教養科目
社会人としての教養を
身につける

専門基礎科目
医療人としての基礎知識を身につける

専門科目
理学療法士としての基礎知識と応用力を身につける

専門科目
臨床実習

- 基礎医療英語Ⅰ
- 基礎医療英語Ⅱ
- コンピュータ演習
- ホリデー留学
- 人間関係論
- コミュニケーション論
- 異文化理解
- 統計基礎
- 社会福祉原論
- 社会保障
- ボランティア論
- 教育原理
- レクリエーション論
- レクリエーション実技Ⅰ
- レクリエーション実技Ⅱ
- 健康とスポーツ
- 障がい者スポーツ

- 人体の構造Ⅰ
- 人体の機能Ⅰ

- 人体の構造Ⅱ
- 人体の機能Ⅱ

●運動学Ⅰ

●運動学Ⅱ

- 人体の構造・機能（実習）

●運動学（実習）

- リハビリテーション概論
- 人間発達学
- 臨床心理学
- リハビリテーションと救急救命

- 精神医学
- 病因病態学
- リハビリテーション医学
- リハビリテーションと薬
- リハビリテーションと栄養

- 臨床医学Ⅰ（内科系）
- 臨床医学Ⅱ（外科系）
- 臨床医学Ⅲ（神経系）

●画像評価学

- 多職種連携の理解
- 地域包括ケアシステム論

- 基礎理学療法学
- 理学療法評価学Ⅰ
- 物理療法学

●基礎理学療法学実習

- 理学療法評価学Ⅱ
- 理学療法治療学Ⅰ（運動系）
- 理学療法治療学Ⅱ（中枢神経系）
- 理学療法治療学Ⅲ（内部障害系）
- 理学療法治療学Ⅳ（小児・神経系）
- 日常生活活動技術学
- 義肢装具学
- 運動療法技術学

- 理学療法評価学実習Ⅰ
- 理学療法評価学実習Ⅱ
- 物理療法学実習
- 日常生活活動技術学実習
- 義肢装具学実習

- 地域理学療法学Ⅰ（高齢者）
- 地域理学療法学Ⅱ（身障・難病・小児）
- 徒手療法学
- 理学療法研究方法論

- 理学療法治療学実習Ⅰ（運動系）
- 理学療法治療学実習Ⅱ（中枢神経系）
- 理学療法治療学実習Ⅲ（内部障害系）
- 理学療法治療学実習Ⅳ（小児・神経系）
- 理学療法研究方法論実習Ⅰ
- 理学療法研究方法論実習Ⅱ
- 臨床技能演習

- 職業倫理職場管理学
- 予防理学療法学

- 特別総合演習Ⅰ
- 特別総合演習Ⅱ

卒業研究

臨床実習Ⅳ

臨床実習Ⅱ
臨床実習Ⅲ

臨床実習Ⅰ